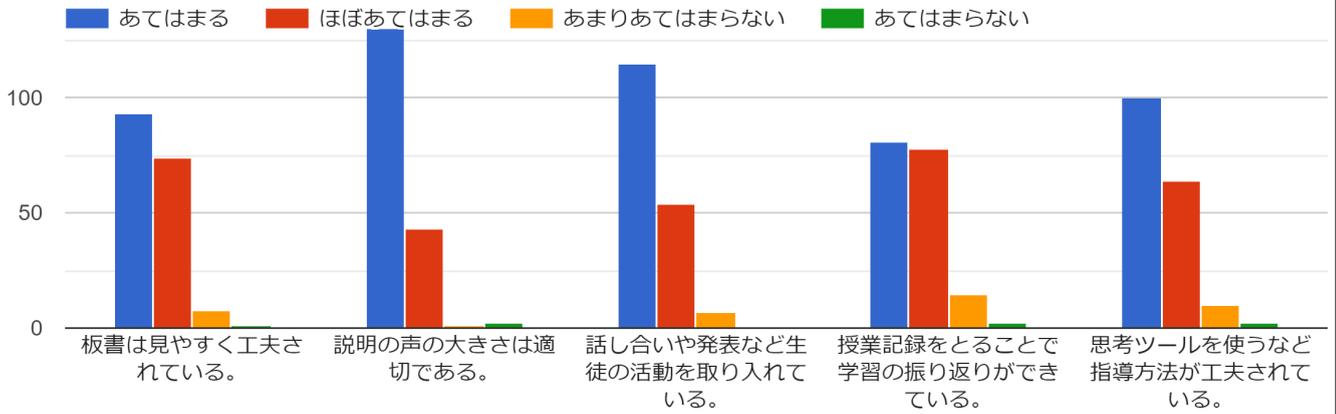


教科名: 国語	重点目標: 文章を読み説く力と書く力の育成
---------	-----------------------

学習指導に関する現状と課題(1学期 生徒による授業評価アンケートより)

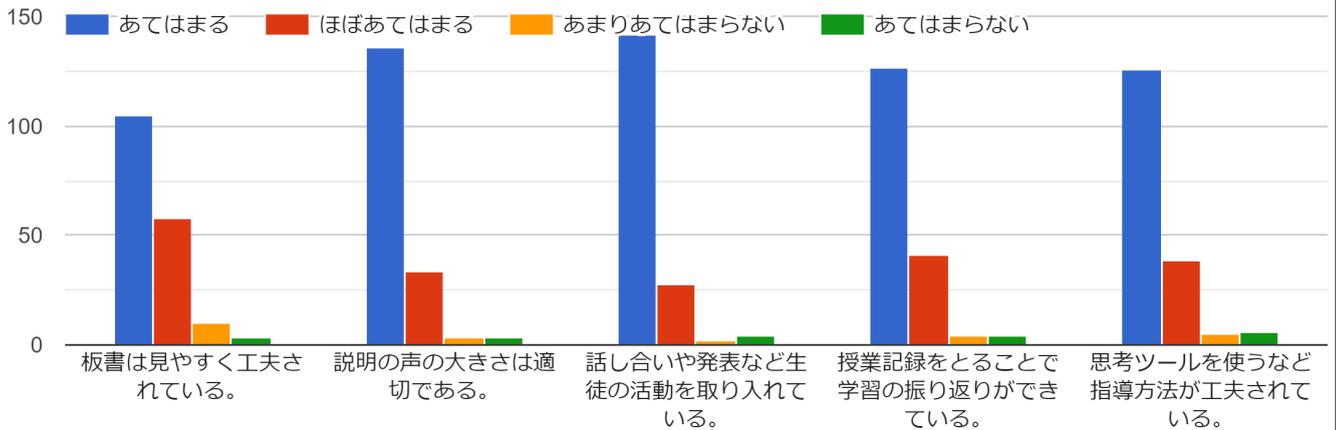
1年 国語の授業について



分析

説明の声の大きさ、生徒の活動についての評価が比較的高かった。教師の問いに対する生徒の発言を注意深く拾いながらの授業展開を心がけたこと、1学期の後半は4人班による話し合い活動を積極的に取り入れたことで、他者の意見から新しい学びを得る授業を実現できた面があったと感じている。思考ツールについては1学期の最初に取り扱ったが、その後、授業で活用する機会を十分に作れなかった点に反省がある。また、板書、振り返りについては改善の余地がある。多くの生徒にわかりやすく、学習内容が定着するような板書の見せ方、振り返りのしかたを夏休み中に考案し、2学期から実践していきたい。

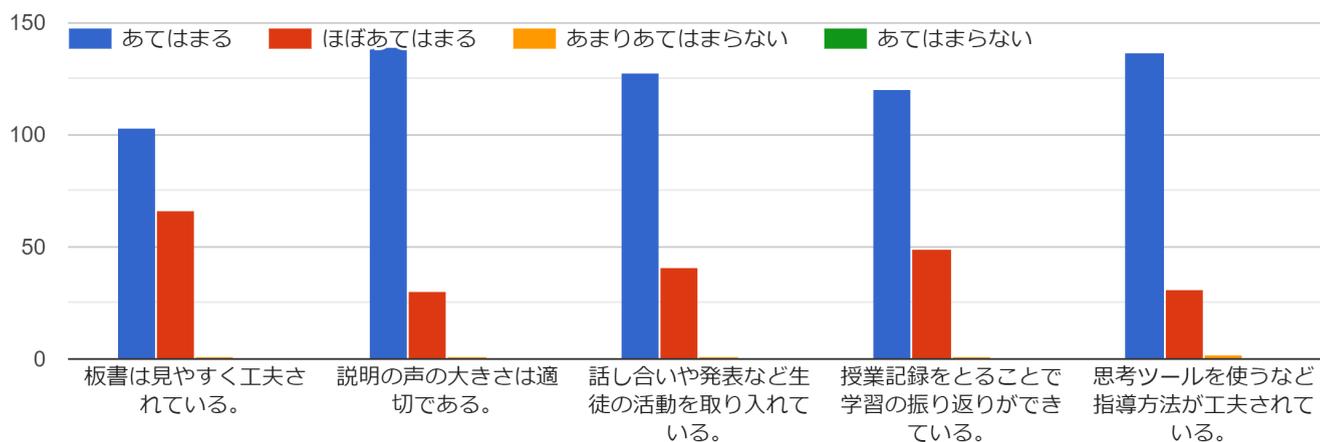
2年 国語の授業について



分析

説明の声の大きさや話し合い活動の取入れに関しては高い評価を得られている。また、振り返りシートや思考ツールを積極的に取り入れたこと評価に反映されていると考えられる。今後の改善点は、板書の工夫であるとする。学習の振り返りにつなげられるようなわかりやすい板書の見せ方を工夫していく。

3年 国語の授業について



分析

昨年度まで、あらゆる場面で思考ツールを活用した授業が行われてきた。今年度は、生徒自らが適切な思考ツールを選んで主体的に考えようとする授業展開を行い始めた。自分たちが使いやすい思考ツールを選べるようになってきている。来学期はさらに、主体的な学習の結果、深い学びにつなげられる授業としたい。